

社会福祉法人あそしえ 共同生活援助事業所フォーワン 令和7年度地域連携推進会議

議事録

■日時：令和8年3月19日 木曜日 10:00～11:00

■場所：フォーワン

■出席者：S様 N様 S様（ご欠席） N様（ご利用者） O様 フォーワン管理者H

- ① 開会あいさつ
- ② 出席者ご紹介・自己紹介
- ③ 事業所の概要

共同生活援助（グループホーム）とは、障害のある方が地域の住宅で共同生活をしながら自立した生活を送れるよう支援する障害福祉サービスです。フォーワンは主に知的障害者が対象です。

目的

社会参加の促進、家族からの自立、安定した生活環境の確保施設ではなく、地域生活に近い環境で暮らすことが目的です。

主な支援内容 食事の提供、掃除・洗濯の支援、金銭管理、健康管理

生活相談、人間関係の相談、就労や通所先との連携、関係機関連携（医療機関・相談支援専門員・就労支援事業所・ご家族）

ご利用者 定員10名中9名利用（男6名・女3名） 平均年齢43歳 平均区分4.4

職員配置（主な職種）管理者・サービス管理責任者（管理者と兼務）世話人8名（夜勤専属2名・日勤6名）

利用形態 介護サービス包括型（事業所職員が生活支援を行う）

利用者の生活 朝 起床→朝食→朝食→通所 夕方 帰宅→おやつ→入浴→洗濯→夕食→自由時間→就寝

利用者の費用 利用者は、食費・家賃（国から1万円補助あり）・光熱費・日用品費を実費負担します。

月30日利用でおおよそ7万円

地域との関わり 町内神社大祭への参加・地域清掃活動参加・町内夏祭り参加

防災・安全対策 月1回避難訓練実施・災害時の協力事業所（えくらん）・防犯対策（110番通報システム・ALSOK通報システム）防犯カメラ設置・感染症対策（年2回研修実施済み・備蓄倉庫）

BCP研修（年2回実施済み）

虐待防止の取り組み 年2回職員研修実施・音声付検証カメラ設置・QRコードによる通報システム

苦情・事故・ヒヤリハット 令和7年度報告 苦情0件 事故2件 ヒヤリハット5件

地域課題・意見交換・今後の取り組み

地域民生委員S様より：あそしえとの関わりは永く、法人のお祭りではお手伝いもしている。

利用者さんが、あいさつしてくれたり、近くに寄って来てくれる。利用者さん達の表情が明るいので、支援が適切なのだろうと感じる。

グループホームは経営が厳しいことは承知している。物価高騰の影響も気になる。

グループホーム支援員ご経験者N様：食事の献立や、温かい物は提供しているのか気になる。

（回答）献立表を見ていただいた。朝食時にスープ類、夕食時にお味噌汁等、温かいものを提供している。

今回の会議は共同生活援助の概要を、ご理解していただくことを中心に行った。次回も率直なご意見をいただき、運営に活かしていく。